

## 大阪府支援教育研究会 研究部 新規プロジェクトについて (案)

2016年6月9日

研究部 書記 平峰厚正

大阪府支援教育研究会研究部では、今年度、新規プロジェクトを立ち上げようと準備を進めております。新規プロジェクト名は、(仮称)「インクルーシブ教育プロジェクト」です。

「障害を理由とする差別の解消を推進し、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資すること」を目的に、平成25年6月、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(いわゆる「障害者差別解消法」)が制定され、平成28年4月1日から施行されることとなりました。

この法律が施行される前から、各学校では個別の教育的ニーズが必要な児童・生徒の支援・指導を積み重ねてこられ、各校で支援・指導の具体的方法等、事例をお持ちのことと思います。

大阪府支援教育研究会は、大阪府内で支援学校・支援学級を設置する学校及び各種教育機関の教職員、その他、本会の趣旨に賛同するものを以て組織されています。新規プロジェクト「(仮称)インクルーシブ教育プロジェクト」は、この研究会の組織の広がり生かし、各学校がこれまでに取組まれてきた合理的配慮等の情報の交換、事例の発表、実技研修会の実施等を考えています。

新規プロジェクトの事務局員の募集を行いますので、活動にご協力、ご賛同いただける方は、下記の連絡先にメールでお申し込みください。

よろしくお願ひします。

### 1 新規プロジェクト事務局の申込み先

申込み、及び、問い合わせ先のメールアドレス  
e-mail [ict2016@daishienken.visithp.com](mailto:ict2016@daishienken.visithp.com)

大阪府支援教育研究会(大支援研) 研究部 書記  
泉南郡熊取町立南小学校  
事務局 平峰厚正(ヒラミネ アツマサ)

### 2 活動内容(予定)

- ① ネットワークの構築、事例の収集
- ② 事例発表会の企画と運営
- ③ 講演会や実技研修会の企画と運営
- ④ 教材作成・交流会の企画と運営
- ⑤ 専門家との相談会の企画と運営
- ⑥ 年度のまとめの作成、次年度の活動の反省

※事務局員の中で相談し、大支援研本部役員の方々からご助言やご指導を頂きながら、具体的な活動内容や活動の方向性を決めていきたいと思っています。

※2ヶ月に1回ほど、事務局の打ち合わせを予定しております。

※インクルーシブ教育に関わる他の研究会の紹介や連携を図りたいと思っています。